

新型コロナウイルス感染症による影響調査（集計結果）

年末年始を目前にGo To トラベルの全国一斉停止が報じられ、施設の皆さまにおかれましてもキャンセル対応に追われるなど困惑されていることかと思います。宿泊業界の緊急事態のなか、組合員の皆様からの回答が、今後の当組合独自の陳情・要請活動にも大変重要です。

年末多忙のところたいへん恐縮ですが、報道機関等への報告のため、**回答期限を12/23（水）**として調査を実施いたしますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※集計データにつきましては、数字のみ活用し、施設名は外部には公表いたしません。

令和2年12月 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合

調査対象：298軒 うち回答：43軒（回答率 14.4%）

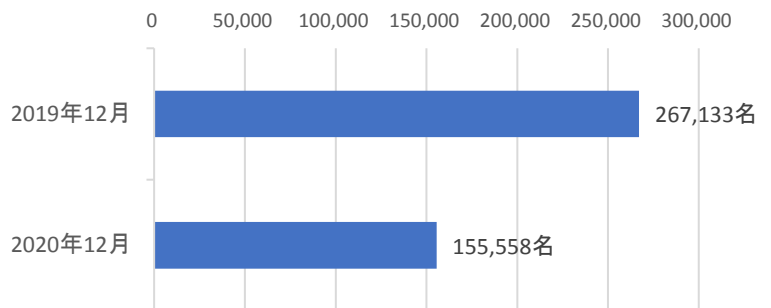
1. 12月の状況について（前年対比）

※2020年12月については、Go To トラベル一時停止決定前の（12月14日報道発表）12月の状況をご記入ください。

① 宿泊人数について

（単位：名）

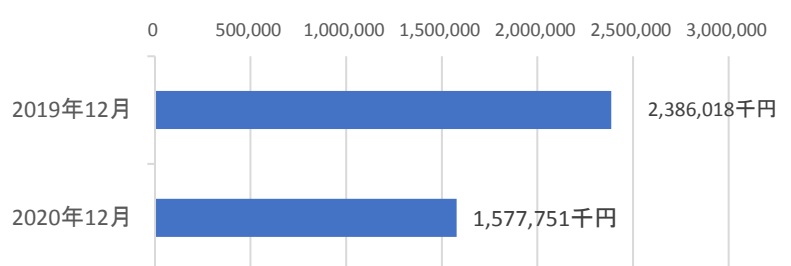
	宿泊人数
2019年12月	267,133
2020年12月	155,558
差	▲ 111,575 (名)



② 売上について

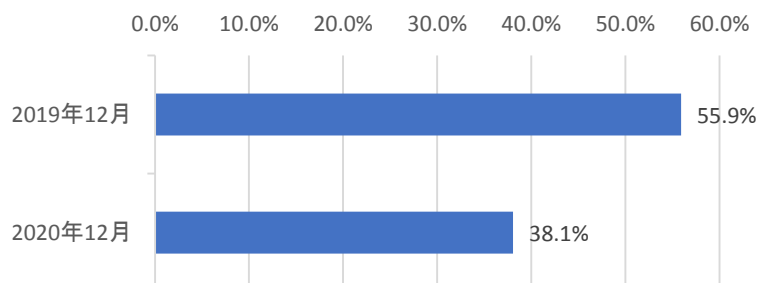
（単位：千円）

	売上金額
2019年12月	2,386,018 千円
2020年12月	1,577,751 千円
売上差額	▲ 808,267 千円



③ 稼働率について

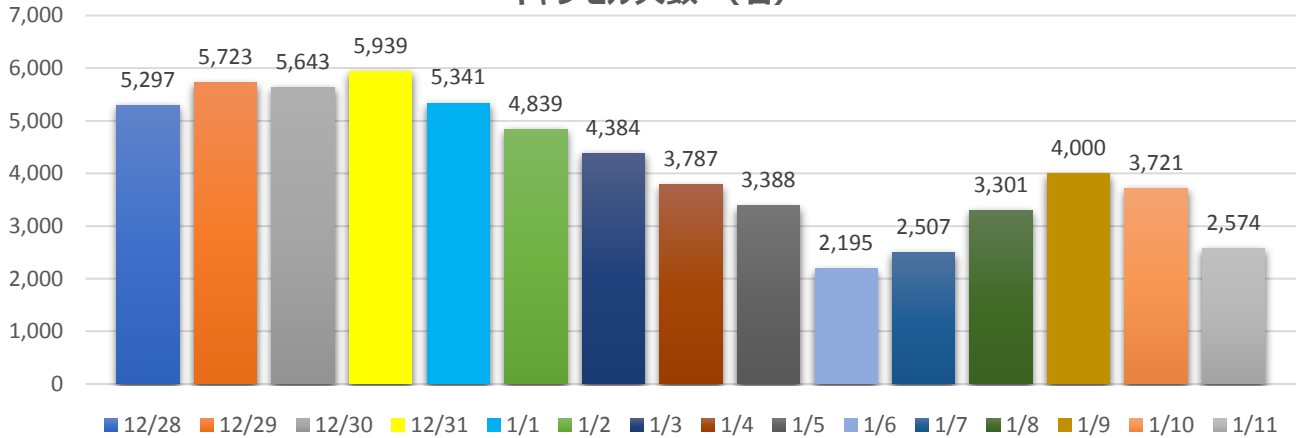
	稼働率平均
2019年12月	平均 55.9%
2020年12月	平均 38.1%
差	平均 ▲ 17.8%



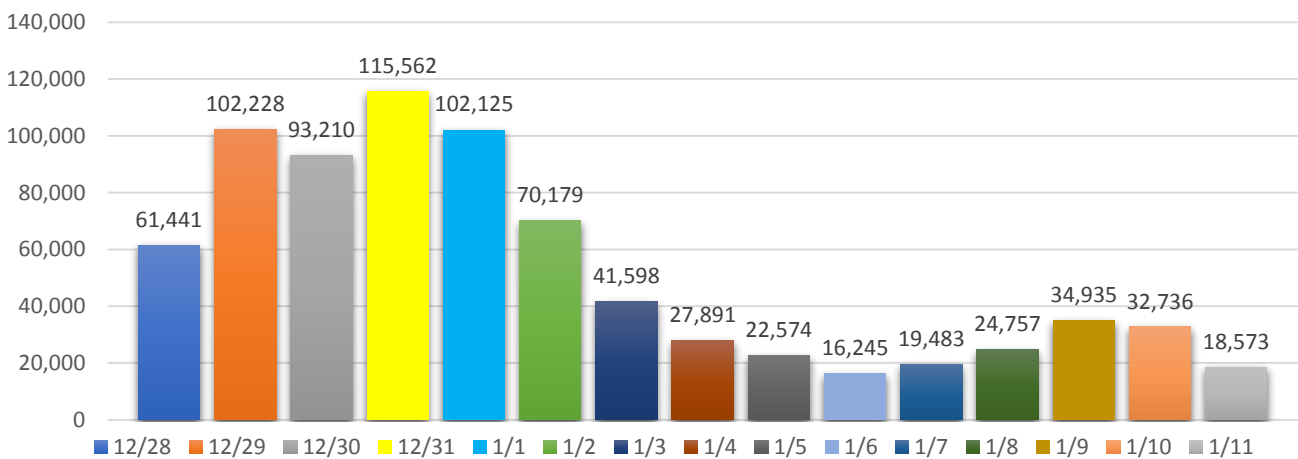
2. Go To トラベラー一時停止決定後のキャンセル状況（Go To 対象、対象外すべて含む）

	12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	1/7	1/8	1/9	1/10	1/11	合計
キャンセル人数(名)	5,297	5,723	5,643	5,939	5,341	4,839	4,384	3,787	3,388	2,195	2,507	3,301	4,000	3,721	2,574	62,639名
被害額(千円)	61,441	102,228	93,210	115,562	102,125	70,179	41,598	27,891	22,574	16,245	19,483	24,757	34,935	32,736	18,573	783,537千円
稼働率(%)	28.8	31.7	32.6	36.4	32.0	26.5	21.0	14.3	12.1	9.4	7.8	13.3	15.6	16.6	11.3	平均 20.6 %

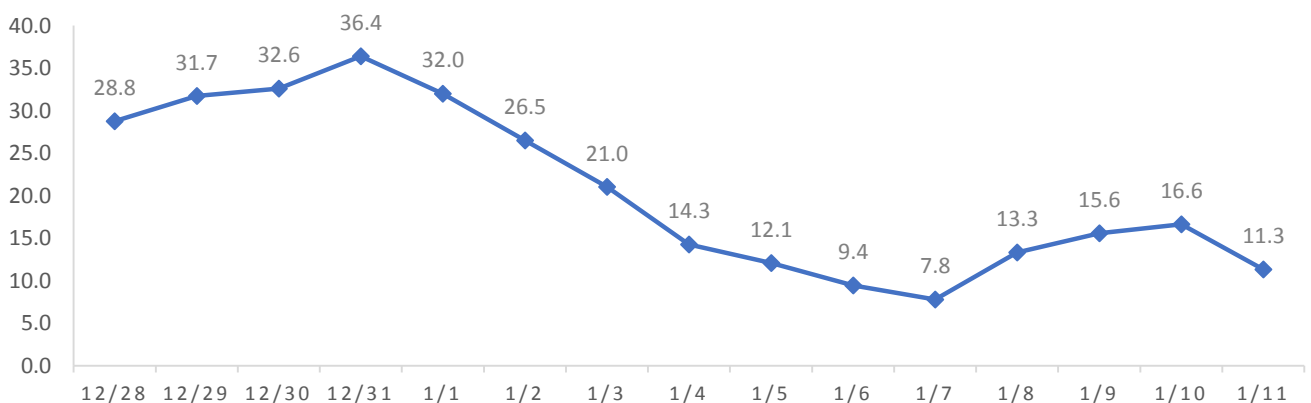
キャンセル人数（名）



被害額(千円)



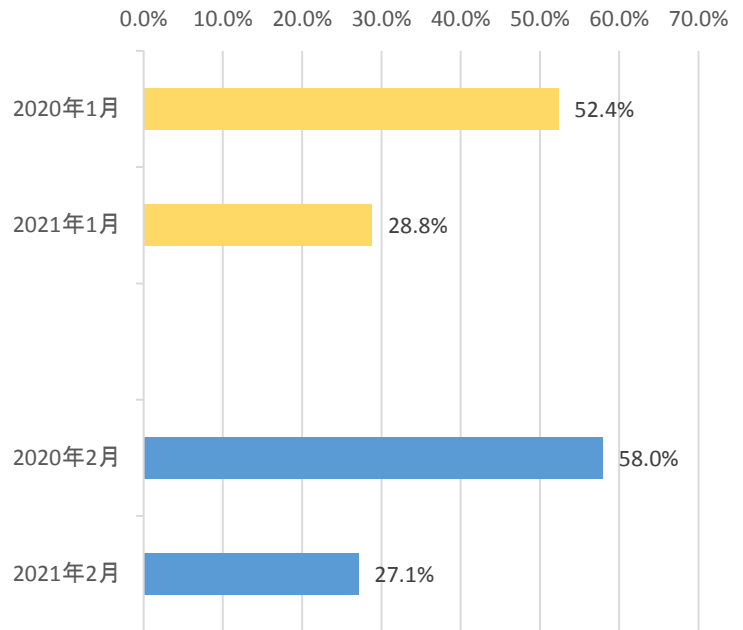
稼働率(%)



3. 1月～2月の稼働率（※前年対比）

	稼働率平均	
2020年1月	平均	52.4%
2021年1月	平均	28.8%
差	平均	▲23.5%

2020年2月	平均	58.0%
2021年2月	平均	27.1%
差	平均	▲30.8%



4. “国”に求める措置をご記入ください。

- ・退職者の人数に関わらず、100%の休業補償をして頂きたい。Go To の延長。既に予約済みを停止しない措置（次回以降の停止時）。早めの方針策定（いまだに取消の保証料の詳細が不明）
- ・年末年始期間のキャンセル分予約、確実にホテルへ50%補填されるようお願いしたい。2月以降の予約が停滞してしまっているため、早急にGo To トラベル正式延長を決定して欲しい。
- ・Go To トラベル一時停止でキャンセルになった予約のキャンセル料100%補償。
- ・Go To トラベルの停止により発生したキャンセル分の補償。
- ・Go To 一時停止時のキャンセル料は宿泊施設にも補助してほしい。
- ・キャンセル料を、エージェントだけではなく、ホテル側にも補助してほしい
- ・Go To キャンセルによる補償の拡大。早めの対処を求める。
- ・リアルAGT、OTAなどホテル側からキャンセル料金の補償を頂けるように明確に発表してほしい。このままだとホテルは直受け以外は取れない可能性が高い。
- ・ホテルや飲食店に恩恵のある対策を望む。キャンセル保障とはいうが、結局ホテルには入ってこない。旅行会社にほとんど取られている。
- ・Go To トラベルの停止により発生したキャンセル分の補償。
- ・事業者にも丸投げで負担が大きい。そのあたりをもう少し考慮してほしい。
- ・キャンセル料の引き上げ。
- ・年末年始一時停止に伴う、旅行代金補助の早期実施と手続きの簡略化。Go To トラベル事業に関する、停止や制限基準の明確化。
- ・雇用調整助成金制度の延長、Go To 再開のめど、台湾などコロナが安定している国からの渡航制限解除。
- ・感染拡大を受けて、Go Toの一時利用停止は仕方ないと思うが、事業者と消費者が同時に知らされ、ホテル運営上困惑があり、電話応対で一切追いつかなくなるので、事前通達を各事業者に対してしてほしい。
- ・国が発表しているGo Toトラベル停止による事業者への50%補償のガイドライン化、明確化。約款にとらわれない実損に対しての補償、およびホテル末端まで納得のいく補償額を希望する。
- ・Go To トラベル一時停止による宿泊施設へのキャンセル料をどうするのか早めに明確にしてほしい。コロナに対する特効薬が正式に認可されない限りGo Toトラベル事業も今後変更などがあるかと思います。コロナ終息後に再度約半年間でもGo Toトラベル事業を継続して欲しいと思います。
- ・Go To の年内施行、Go Toの恩恵を受けていない施設のための新たな宿泊補助事業の新設、租税及び公共料金の減免、既存融資のリスク、雇用調整金の4月以降の実施。
- ・取消補償をもっと上げてほしい。又、補償の方法など具体的な案内がない。自宅待機など給料減で苦しんでいる観光関連従事者への補償をもっと厚くしてほしい。直近での変更は、社員の業務負担が多くなるので早めの判断および細かいところまで決めてから発信してほしい。
- ・収益が日増しに下落する中早期の判断を望む。（緊急事態宣言）お客様を守る、スタッフを守る、スタッフの家族を守る、上記内容の健全な運営が中途半端となる。中小企業に対する保障支援。
- ・場あたりの政策ではなく、専門家と医療機関の意見を取り入れて長期的な計画を！
- ・Go To トラベルキャンペーンの継続・延長。離島の医療体制の強化。外国からの入国制限の実施。ウイルス侵入防止の対策。
- ・詳細を全て決めてから早めにリリースしてほしい。
- ・Go To キャンペーンの延長、雇用助成金の延長。
- ・雇用調整助成金の5月までの延長をお願いします。
- ・現状のキャンセル負担50%で良い、要請より法を使って強制力を強めて欲しい。

5. “県”に求める措置をご記入ください。

- ・ 今後、県独自の渡航自粛・来県自粛などの緊急事態宣言発出を、可能な限り控えていただけるよう求める。
- ・ 観光客が来県しにくくなるような知事（市長）の発言（自粛も含む）を慎重に行っていただきたい。離島の医療体制の強化。
- ・ コロナ終息後、速やかに沖縄観光PRを実施し、いち早く沖縄観光・経済が回復できるよう準備を整えて頂きたい。
- ・ 県が助成する彩発見キャンペーンでは、リゾートホテルへ偏りがちなので、県から→市町村へ余予算を割り振り、市町村単位で自治体独自の宿泊割引クーポンの実施等をお願いしたい。
- ・ 上期に行った、「沖縄彩発見キャンペーン」のような地元向けの対策を行ってほしい。（Go Toキャンペーンと併用して使えるような対策）
- ・ 県内の需要喚起施策を引き続きお願いしたい。
- ・ Go to を継続して欲しい。県独自のクーポン等、検討をしてほしい。
- ・ 彩発見キャンペーンの続行。
- ・ 県独自の旅行代金補助制度。
- ・ 沖縄県独自のクーポンの施策など。コロナ陽性者が泊まってしまった際の消毒代の補助。
- ・ ①県独自の宿泊補助事業の実施 ②租税及び公共料金の減免 ③空港検疫の強化 ④マスク対策の強化
- ・ 沖縄県民限定の助成プランやってほしい（遅いですが）。県民が県内を移動する事が、感染拡大の観点から問題はないと思う。（特にホテルに関しては個室であり、集まる事はないため）
- ・ 旅行中にコロナ感染発覚後の濃厚接触者への補償。那覇とま～るクーポンのような企画。5名以上集まり自粛による、忘新年会中止への特別支援。
- ・ Go To トラベルの停止により発生したキャンセル分の補償。
- ・ Go To トラベルの停止により発生したキャンセル分の一部補てん。
- ・ 現状のキャンセル負担50%で良い、要請より法を使って強制力を強めて欲しい。
- ・ 消毒費用の経費の補助、PCR検査のスムーズな実施、自宅待機はなるべくしない方法を考えてほしい。（家族感染の防止）
- ・ レストランがあるホテルにビニール手袋やマスクを配布する等あれば、ありがたいです。
- ・ 終息の為にできる事は、後手後手にせず、早めに対策を打ち出してほしい。沖縄独自の対策強化を求める。
- ・ 中小企業に対する補助支援、資金融資。活性化のための県民宿泊券などの配布。ワーケーション等の観光と仕事を含めた取り組みの推進。

6. “組合”へのご意見・ご提案・今後の要望などがあれば自由にお書きください。

- ・ Go To が始まって沖縄は恩恵を受けたところが多いはず。宿泊業も観光施設も・・・（以前のように元には戻っていないけど春以降の酷いときからすればちょっとは活気があった）少しづつお客様も増え始めて、来年に向けて21年度に向けて期待をしていました。しかし、これだけ増え続ければ致し方ないと思いつつ残念でならない。Go Toもオリンピック前の6月までは継続予定のようなのでそこに期待したい。皆色々と言いたいのですが、全国民が大変な時期なので踏ん張るしかない。踏ん張れるように努力したい。
- ・ Go Toトラベルの一時停止が決定した日の夜間より、1日あたり50件～80件のお取消しが発生。国から、「年末年始に限った特別の措置として、キャンセル料発生の有無に関わらず、一律、旅行代金の50%に相当する額(上限は2万円/人泊)を本事業の予算から負担します。」と発表がありましたが、現時点では第三者を介した予約については、ホテルには1円も入ってこないような仕組みになっていると伺いました。
お取引のある旅行会社に確認しましたが、旅行会社を介した予約はホテルと旅行会社のキャンセル規定に基づくため、キャンセル料が発生しない予約については、ホテルへ1円も支払われることはないとか。。。
万が一取消料が発生していたとしても、ホテル側は全て無料キャンセルを承っています。(取消理由がお客様事由でないため)
旅行会社は1件の予約につき約10～15%ほどの手数料で収入を得るにもかかわらず、国が負担する0%全てが旅行会社に行くのはおかしいと思います。申請方法もまだ公表されておらず、毎日不安だけが募っております。
- ・ 県民全てが宿泊できる那覇とま～るを再度お願いしたい。ホテルで食事できる商品券の発行。那覇市が安全である事の告知(コロナが蔓延している情報がニュースに取り上げられているため)
- ・ とま～るクーポンは再開していただきたい。
- ・ 持続化給付金についてはいろいろありましたが、急場はしのげましたので大変助かりました。
- ・ 中小企業などの悲痛な状況の訴え。県・国へ組合として陳情活動。ワーケーション等の観光でない事業の取り組みの研究と支援。
- ・ 給料減のホテル従事者への対策を行っていると思うが、更なる対策を県へ要望してほしい。
- ・ 県に求める措置のバックアップ。
- ・ 今までのアンケート結果を公表して欲しい。他社さんがどんな状況なのかを知りたい、
- ・ 他ホテル(施設名は非公開で良いので)の集計データが見れるなら見てみたいです。
- ・ 情報の共有。
- ・ 引き続きコロナ影響等の情報発信と組合員への情報提供をお願いします。
- ・ お互い振り回されておりますが、頑張りましょう！